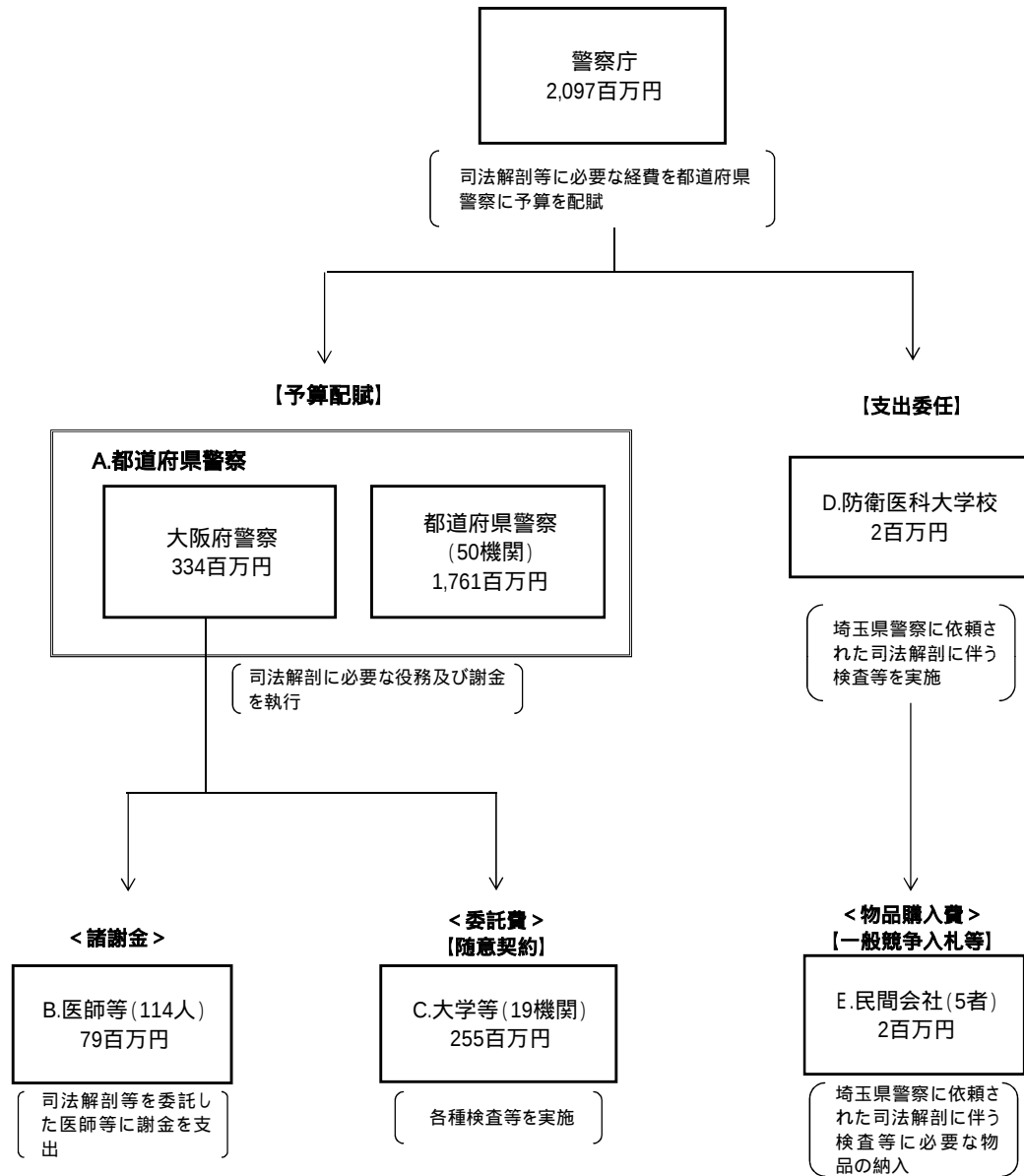


平成23年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	司法解剖等の実施	担当部局	刑事局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	-	担当課室	犯罪鑑識官	犯罪鑑識官 森本 和明				
会計区分	一般会計	施策名	複数施策(1～7)					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	警察法第37条第1項第4号 警察法施行令第2条第4号	関係する計画、 通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成22年中に警察が取り扱った死体は約17万1,000体であり、今後も高い水準で推移することが見込まれる。こうした中、人を死に至らしめた殺人等の重要犯罪の検挙を促進するため、死亡が犯罪によることが明らかな死体及びその疑いがある死体はもとより、犯罪性が不明な死体についても、医師の立会いによる検視・見分の実施、CTによる死後画像検査、簡易薬物検査、司法解剖等により死因を確実に究明するとともに、歯牙鑑定等により身元確認を行うなどして、犯罪死の見逃し事案の防止を徹底する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	警察が取り扱う死体について、確実に死因を究明するとともに身元を確認して犯罪死の見逃し事案の防止を徹底する上で必要となる、医師の立会いによる検視・死体見分の実施、歯牙鑑定、CTによる死後画像検査、簡易薬物検査、司法解剖等に要する経費を確保する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	1,409	1,719	2,184	1,377	1,515	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	1,409	1,719	2,184	1,377	1,515	
		執行額	1,409	1,719	2,097			
	執行率(%)	100%	100%	96%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年	21年	22年	目標値 (年)
	(成果目標) 重要犯罪の検挙の促進		成果実績	件	9,925	9,776	9,471	-
	(参考指標) 重要犯罪の検挙件数		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年	21年	22年	23年活動見込
	司法解剖の実施数		活動実績 (当初見込み)	件	6,285	6,569	8,014 (-)	- (-)
単位当たり コスト	2,097,383千円 / 年		算出根拠	年間執行額				
平成23・24年度 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	462	534	解剖体数の実績を予算に反映させたことにより予算額が増となったもの。				
	物品購入費	28	51					
	委託費	887	930					
	計	1,377	1,515					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 都道府県警察に予算配賦している経費については、都道府県警察から執行状況の報告を受けているので、支出先については把握している。 また、防衛医科大学校に支出委任している経費については、防衛医科大学校から執行状況の報告を受けているので、支出先については把握している。 2 見直しの余地 犯罪死体及びその疑いがある死体の死因究明については、引き続き実施する必要がある。 本経費は、対象事件の発生の多寡等によって所要額が左右されるものであるが、犯罪情勢を勘案し、適正な予算積算に努めているところである。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。 2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 おおむね十分と認められる。 3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
特になし			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者につい て記載する。費目と使途の双方 で実情が分かるように記載）	A.大阪府警察			E.(株)松見科学計測		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	予算配賦	司法解剖に要する経費	334	物品購入	注射針外の購入	1
	計		334	計		1
	B.医師等			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	司法解剖に伴う各種謝金	79			
	計		79	計		
	C.公立大学法人大阪市立大学			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託費	司法解剖に伴う検査費用	108			
	計		108	計		
	D.防衛大学校			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	支出委任	司法解剖に伴う検査費用	2			
	計		2	計		

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪府警察	予算配賦	334		
2	神奈川県警察	予算配賦	122		
3	茨城県警察	予算配賦	112		
4	兵庫県警察	予算配賦	109		
5	千葉県警察	予算配賦	101		
6	福岡県警察	予算配賦	93		
7	栃木県警察	予算配賦	87		
8	京都府警察	予算配賦	85		
9	北海道警察	予算配賦	79		
10	富山県警察	予算配賦	67		

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	医師等	司法解剖に伴う各種謝金	79		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	公立大学法人大阪市立大学	司法解剖に伴う各種検査委託等	108	随意契約	
2	学校法人近畿大学	司法解剖に伴う各種検査委託等	64	随意契約	
3	国立大学法人大阪大学	司法解剖に伴う各種検査委託等	32	随意契約	
4	学校法人関西医科大学	司法解剖に伴う各種検査委託等	25	随意契約	
5	学校法人大阪医科大学	司法解剖に伴う各種検査委託等	18	随意契約	
6	病院A	画像検査委託	4	随意契約	
7					
8					
9					
10					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	防衛医科大学校	司法解剖に伴う各種検査委託等	2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)松見科学計測	注射針外の購入	1	1	
2	(株)日英東海	ヘマトキシリン水和物外の購入	1	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

平成23年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	DNA型鑑定の実施		担当部局	刑事局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成4年度～		担当課室	犯罪鑑識官		犯罪鑑識官 森本 和明		
会計区分	一般会計		施策名	複数施策(1～7)				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	警察法第37条第1項第4号 警察法施行令第2条第4号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	極めて高い精度で個人を識別できるDNA型鑑定は、被疑者を特定し、犯行を立証する有力な客観証拠となるものであり、犯罪捜査において不可欠な捜査手法となっているところ、近年における裁判員制度の導入、重要凶悪事件の公訴時効の廃止・延長といった刑事司法制度の大きな変革により、従来にも増して客観性の高い科学的証拠の収集・確保が重要となっていることを踏まえ、今後とも、重要犯罪、重要窃盗犯のみならず、あらゆる犯罪の捜査において、その積極的な活用を図り、より客観証拠に依拠した犯罪捜査の科学化を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	DNA型鑑定は、一般に、刑事裁判において高い証拠価値を認められており、また、より客観証拠を重視する刑事司法制度の流れとなっている中、犯罪捜査における極めて高い有用性から、その鑑定需要は増加の一途をたどっている。そこで、今後とも、増加する鑑定需要に適切に対応して鑑定結果を犯罪捜査に迅速・的確に反映させるとともに、DNA型鑑定の証拠価値を損なうことのないよう、その信頼性や精度を確保するため、鑑定基盤の更なる整備強化を図るものである。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	1,107	1,182	1,846	2,052	2,061	
		繰越し等	0	893	0	0		
		計	0	643	643	0		
	執行額		1,107	1,432	2,489	2,052	2,061	
	執行率(%)		1,046	1,117	2,398			
			94%	78%	96%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年	21年	22年	目標値 (年)
	(成果目標) DNA型鑑定の活用による科学捜査の推進		成果実績	件	611	1,152	1,409	-
	(参考指標) DNA型データベースの活用件数(事件数)		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年	21年	22年	23年活動見込
	DNA型鑑定事件数		活動実績 (当初見込み)	件	30,074	35,402	41,192	- (-) (-)
単位当たりコスト	2,397,754千円/年		算出根拠	年間執行額				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	物品購入等	2,052	2,061	修繕実績を予算に反映させたことにより予算額が増になったもの。				
	計	2,052	2,061					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 都道府県警察に予算配賦している経費については、都道府県警察から執行状況の報告を受けているので、支出先については把握している。		
	2 見直しの余地 本経費は、対象事件の発生の多寡等によって所要額が左右されるものであるが、DNA型鑑定の重要性や犯罪情勢を勘案し、適正な予算積算に努めているところであり、今後も引き続き実施する。 契約に際しては、一般競争入札を実施するとともに、今後も過去の調達実績の反映や、より競争性を高める仕様への見直しを図るなど、引き続き予算の適正な執行に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。		
	2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 DNA型鑑定の実施については、平成24年度予算において概算要求を行うに当たり、実績単価の反映、性能の見直し、調達数の見直し等を実施し、予算額の削減に努めること。		
	3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
特になし			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
特になし			

警察庁
2,398百万円

〔都道府県警察にDNA型鑑定に要する予算を配賦〕

＜物品購入等＞
【一般競争入札・随意契約】

A.民間会社(3者)
791百万円

〔DNA型鑑定に必要な物品の納入〕

【予算配賦】

B.都道府県警察

大阪府警察
153百万円

都道府県警察
(46機関)
1,454百万円

〔DNA型鑑定に必要な物品の購入
及び資機材の修繕を執行〕

＜物品購入等＞
【一般競争入札・随意契約(少額)】

C.民間会社(12者)
153百万円

〔物品等の納入及び役
務を提供〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出され ている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.理化研(株)			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	物品購入等	体液種識別システム	428			
	物品購入等	DNA定量装置	19			
	物品購入等	DNA抽出装置	7			
	物品購入等	加温振とう装置	2			
	物品購入等	微量高速冷却遠心機	1			
	物品購入等	96穴プレート用卓上遠心機	1			
	物品購入等	試料分注機材外の購入	1			
	計		459	計		
	B.大阪府警察			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	予算配賦	DNA型鑑定に要する経費	153			
	計		153	計		
	C.株式会社アズバイオ			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	物品購入等	アイデンティファイラーキットの購 入等	143			
	計		143	計		
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計			計		

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	理化研(株)	体液種識別システムの購入	459	3	
2	オガワ精機(株)	証拠品保管用冷凍庫の購入	215	7	
3	池田理化(株)	フラグメントアナライザーの購入等	117	3	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

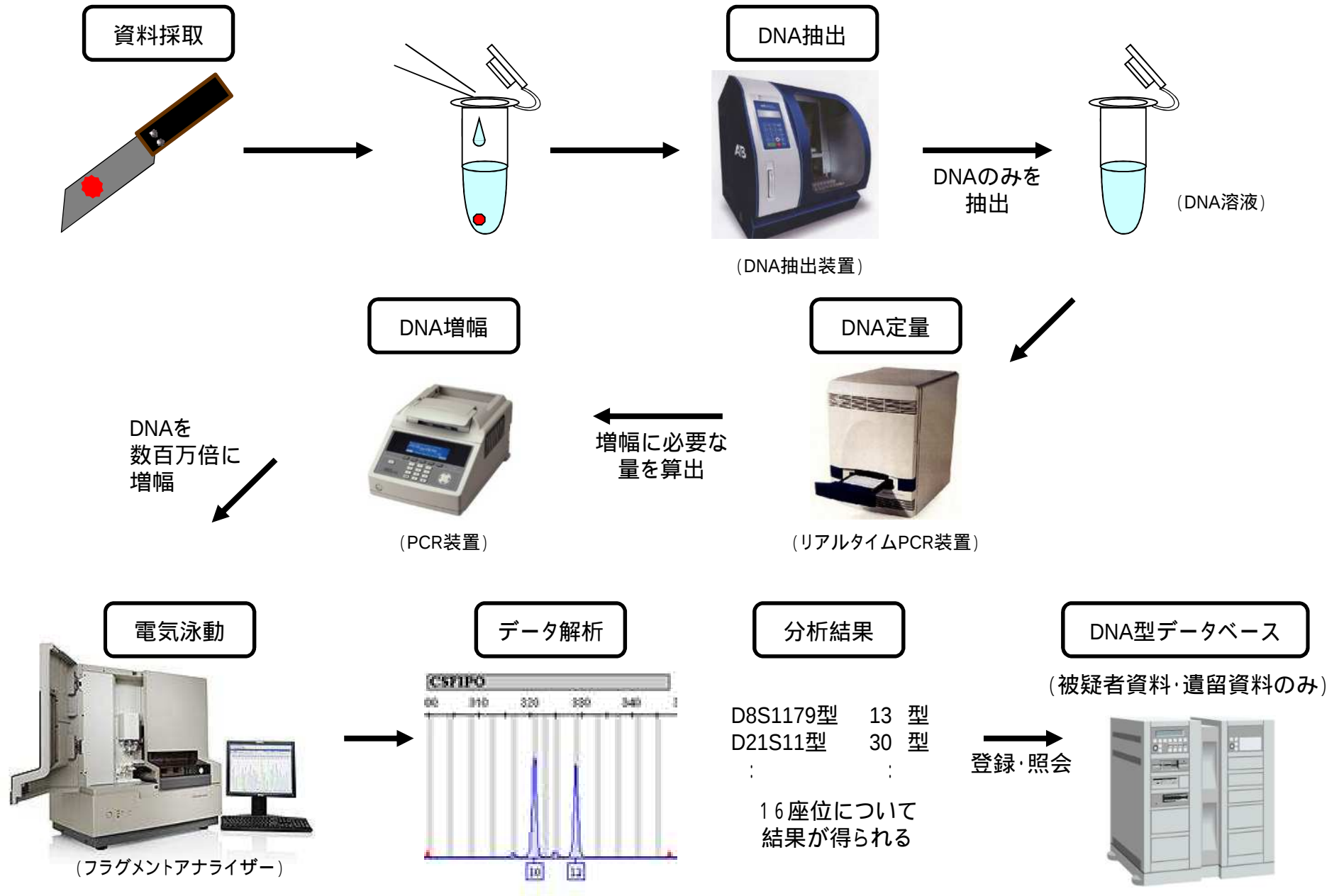
B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪府警察	予算配賦	153		
2	埼玉県警察	予算配賦	92		
3	福岡県警察	予算配賦	90		
4	愛知県警察	予算配賦	81		
5	神奈川県警察	予算配賦	64		
6	警視庁	予算配賦	58		
7	兵庫県警察	予算配賦	51		
8	千葉県警察	予算配賦	47		
9	北海道警察	予算配賦	42		
10	和歌山県警察	予算配賦	41		

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)アズバイオ	アイデンティファイラーキットの購入等	143	3	
2	(株)早川衡器	PCRチューブの購入等	3	4	
3	(株)木村製作所	チューブラックの購入等	1	4	
4	八洲薬品(株)	ヒトスファインSAB-PO(M)キットの購入等	1	3	
5	ダイトク商事	トナーカートリッジの購入等	1	4	
6	アクセスコンピュータシステム(株)	トナーカートリッジの購入等	1	4	
7	(株)関葉	アフーマジェンの購入等	1	少額随契	
8					
9					
10					

DNA型鑑定



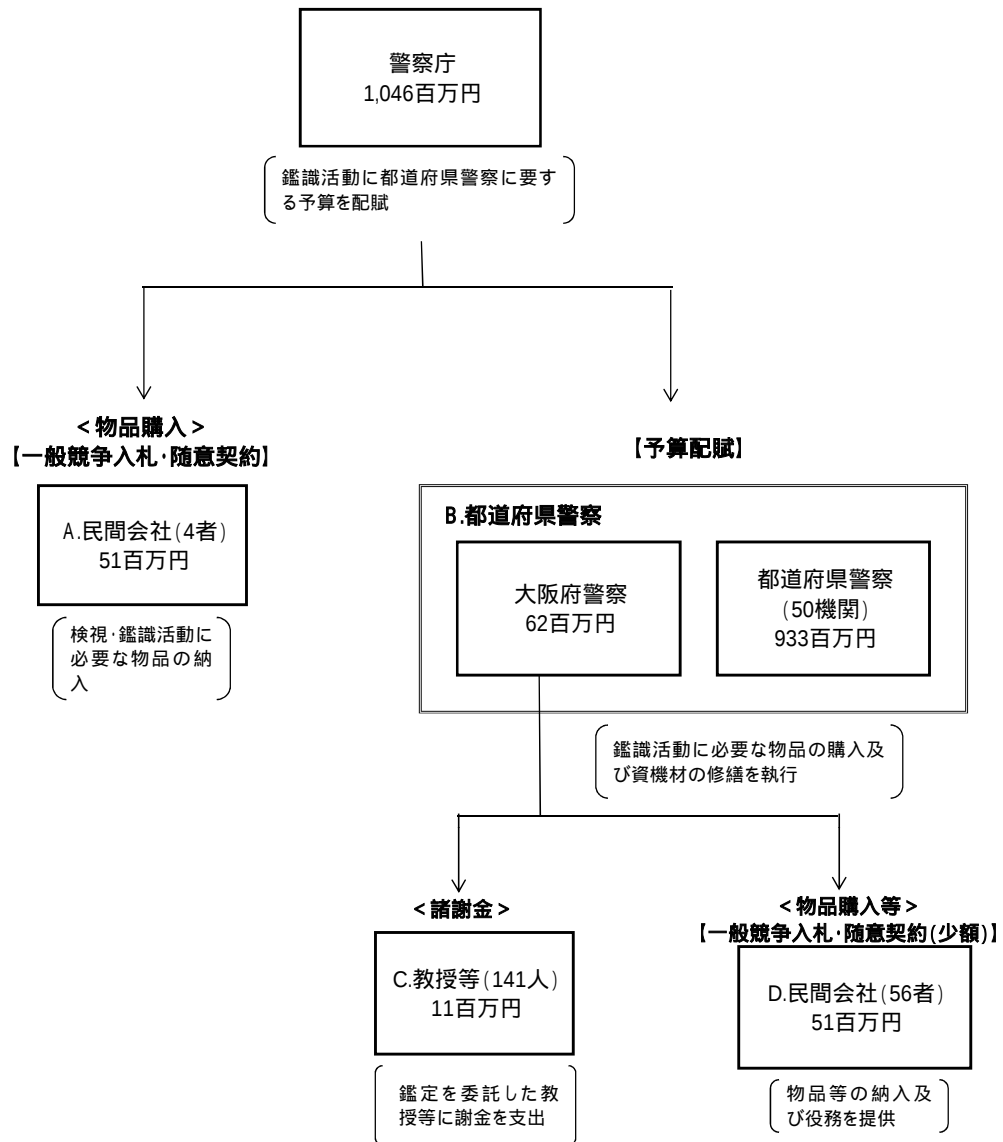
平成23年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	鑑識に必要な物品購入等	担当部局庁	刑事局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	-	担当課室	犯罪鑑識官	犯罪鑑識官 森本 和明				
会計区分	一般会計	施策名	複数施策(1～7)					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	警察法第37条第1項第4号 警察法施行令第2条第4号	関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	警察活動を支える科学捜査を一定水準確保するため、鑑定・鑑識業務に必要な科学捜査力等を強化する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	捜査を取り巻く環境の悪化、裁判員制度の導入等により、従来にも増して客観的証拠の収集が必要とされる中で、複雑・多様化した犯罪情勢に対処していくためには、鑑定資機材を有効活用し、犯罪現場に残された微細・微量な資料を迅速・的確に採取・鑑定して得た客観的証拠を捜査に反映させることが重要である。このため、鑑識・鑑定業務に支障を来すことがないよう、科学捜査力を強化する。							
実施方法	■直接実施 □業務委託等 □補助 □貸付 □その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	1,125	1,063	1,026	935	1,603	
		補正予算	0	95	0	2,132		
		繰越し等	0	47	47	0		
		計	1,125	1,111	1,073	3,067	1,603	
	執行額		1,097	915	1,046			
	執行率(%)		98%	82%	97%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年	21年	22年	目標値 (年)
	(成果目標) 的確な鑑識・鑑定業務の実施による科学捜査の推進		成果実績	件	9,925	9,776	9,471	-
	(参考指標) 重要犯罪の検挙件数		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年	21年	22年	23年活動見込
	被疑者指紋登録件数(再犯を除く。)		活動実績 (当初見込み)	件	251,853	244,848	227,266 (-)	- (-)
単位当たりコスト	1,046,106千円/年		算出根拠	年間執行額				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	14	14	犯罪鑑識活動に必要な各種資機材の減耗更新を行うため予算額が増になったもの。				
	物品購入等	921	1,589					
	計	935	1,603					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 資機材は、警察庁で一括購入しているので、支出先については把握している。また、都道府県警察に予算配賦している消耗品等については、都道府県警察から執行状況の報告を受けているので、支出先については把握している。		
	2 見直しの余地 本経費については、対象事件の発生の多寡等によって所要額が左右されるものであるが、客観的証拠の収集のため引き続き実施する必要がある。 契約に際しては、一般競争入札を実施するとともに、今後も過去の調達実績の反映や、より競争性を高める仕様への見直しを図るなど、引き続き予算の適正な執行に努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。		
	2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 鑑識に必要な物品購入等については、平成24年度予算において概算要求を行うに当たり、実績単価の反映、性能の見直し、調達数の見直し等を実施し、予算額の削減に努めること。		
	3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
平成24年度概算要求に当たり、事業に必要な物品購入費や各種鑑定資機材の修繕費について、実績単価、調達数等の反映を行い、要求額を削減した(削減額:54百万円)。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.オガワ精機(株)			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	物品購入費	小型遠心分離機	27			
	計		27	計		
	B.大阪府警察			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	予算配賦	鑑識活動に必要な物品購入等	62			
	計		62	計		
	C.教授等			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	諸謝金	鑑定に要する経費	11			
	計			計		
	D.(株)早川衡器			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	物品購入等	足カバーの購入等	8			
	計		8	計		

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	オガワ精機(株)	小型遠心分離機の購入	27	3	
2	日本電気(株)	三次元顔画像識別システムの購入	20	2	
3	(株)科学装備研究所	指紋転写用シート等の購入	2	随意契約	
4	(有)賞栄堂写真機店	カラーフィルムの購入	2	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪府警察	予算配賦	62		
2	北海道警察	予算配賦	57		
3	千葉県警察	予算配賦	49		
4	神奈川県警察	予算配賦	46		
5	福岡県警察	予算配賦	46		
6	警視庁	予算配賦	44		
7	静岡県警察	予算配賦	41		
8	愛知県警察	予算配賦	34		
9	兵庫県警察	予算配賦	32		
10	大分県警察	予算配賦	31		

C.

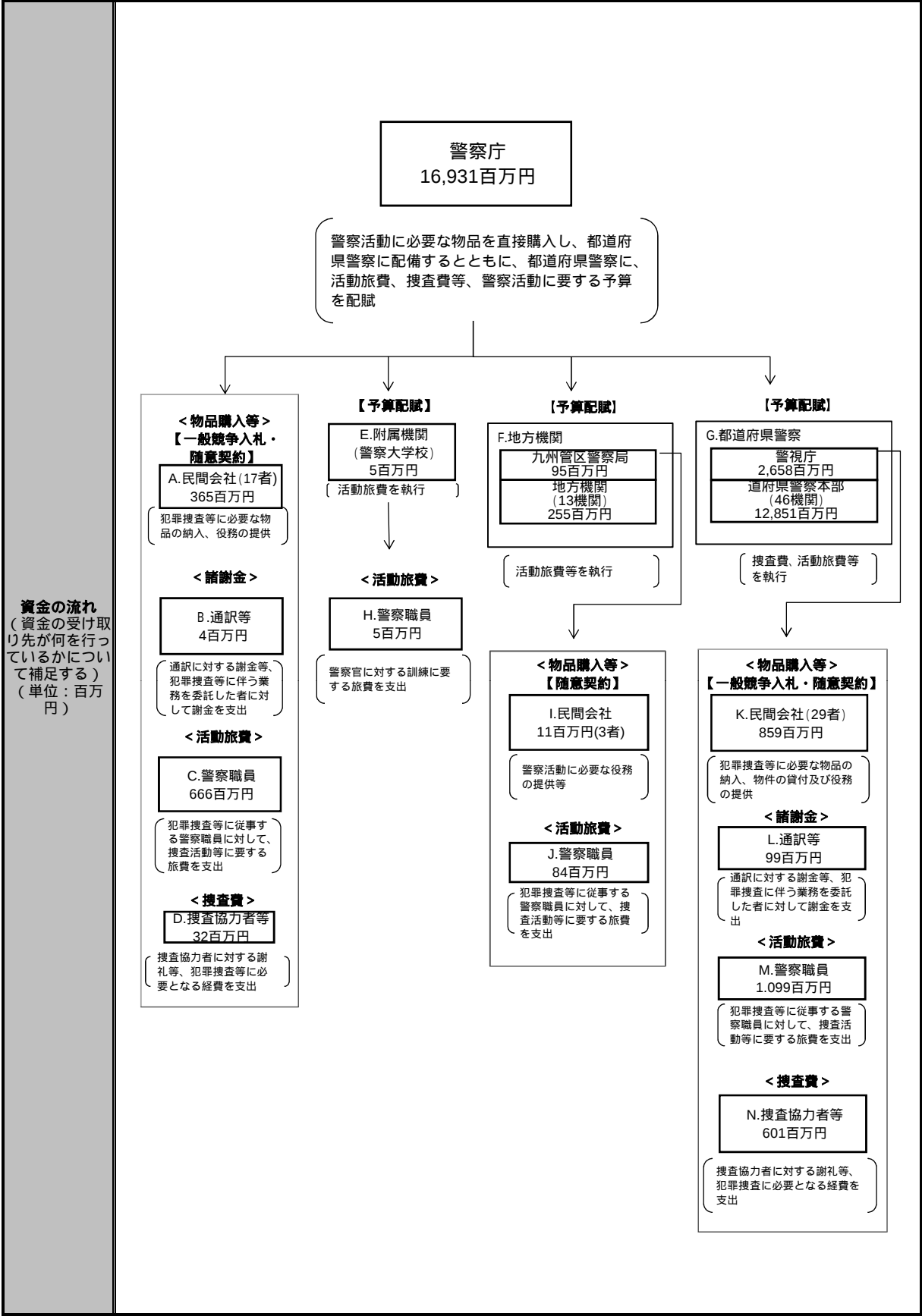
	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	教授等	部外鑑定委託	11		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)早川衡器	足カバーの購入等	8	5	
2	(株)ナニワ商会	カラーフィルムの購入等	7	1	
3	八洲薬品(株)	メタノールの購入等	5	3	
4	中倉産業(株)	指紋用転写紙の購入等	5	1	
5	(株)科学装備研究所	シリコンラバーの購入等	4	随意契約	
6	(株)木村製作所	エレマルの購入等	2	4	
7	(株)ジェイサイエンス関西	リンスシールの購入等	2	随意契約	
8	アクセスコンピュータシステム(株)	トナーカートリッジの購入等	1	5	
9	(株)中川商店	マスクの購入等	1	随意契約	
10	(株)島津製作所	ガスクロマトグラフ質量分析装置等の修理	1	随意契約	

平成23年行政事業レビューシート (警察庁)									
事業名	活動経費			担当部局庁	長官官房			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	-			担当課室	会計課			会計課長 藤山 雄治	
会計区分	一般会計			施策名	複数施策(1～7)				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	警察法第37条第1項第7、8号 警察法施行令第2条第7、8号			関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	都道府県警察に要する経費は、原則として都道府県が負担すべきものであるが、警察事務として国家的性格を有するものや警察事務の特質による国家的要請に応じさせるため、特定の経費について国庫が支弁する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	警衛及び警備並びに麻薬・覚醒剤等に関する犯罪及び数都道府県の地域に関係のある重要な犯罪の捜査等に要する活動旅費、捜査費、通訳謝金、車両借上料等について、国庫が支弁する。								
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	26,663	15,440	21,752	14,403	15,606		
		補正予算	3,045	1,000	0	4,666			
		繰越し等	0	0	0	0			
		計	23,618	14,440	21,752	19,069	15,606		
		執行額	21,866	12,284	16,931				
		執行率(%)	93%	85%	78%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 国家的性格を有する警察活動に要する経費の確保			成果実績	執行額	21,866	12,284	16,931	-
	(参考指標) 国家的性格を有する警察活動に要する経費の執行額			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	同上			活動実績 (当初見込み)		同上	同上	同上	- () ()
単位当たり コスト	16,931,373千円 / 年			算出根拠	年間執行額				
平成23・24年度 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	物品購入等	1,713	2,041	IMF警備経費の計上による増額を行い、また、犯罪情勢等を勘案して必要額の見直しを行った。					
	活動旅費	8,000	9,240						
	諸謝金	1,178	962						
	捜査費	3,512	3,363						
	計	14,403	15,606	東日本大震災復興関連事業(1,166百万円)					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目・	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっている	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	1 支出先・使途の把握水準・状況 会計の監査に関する規則に基づき、毎年度、警察庁、管区警察局において全部局に対し、捜査費及び旅費の支払いや物件費の契約等について、正確性、合規性、経済性、効率性の観点から会計監査を計画的に実施していることに加え、各都道府県警察においても内部監査を計画的に実施し、支出内容を確認している。		
	2 見直しの余地 本経費は、国の治安責任を果たすために必要な経費である。 本経費は、対象事件の発生の多寡等によって所要額が左右されるものであるが、要求時における犯罪情勢及び当該年度における警備事象等を勘案し、適正な予算積算に努めているところであり、引き続き実施することとしている。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	1	支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。	
	2	改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 平成24年度予算の概算要求に当たっては、犯罪情勢や警備事象等を勘案した見直しを行うこと。	
	3	レビューシートのわかりやすさに関する所見 おおむねわかりやすい。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
平成24年度概算要求に当たり、平成24年度の犯罪情勢や警備情勢を勘案し、活動経費の必要額について見直しを行い、要求額を削減した(削減額:527百万円。IMF警備経費を除く。)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			



費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロック ごとに最大の金 額が支出されて いる者について 記載する。費目 と使途の双方で 実情が分かるよ うに記載)	A.日本カーリット(株)			E.警察大学校		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	物品購入等	発煙筒	213	予算配賦	活動旅費	5
	計		213	計		5
	B.通訳等			F.九州管区警察局		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	通訳等	4	予算配賦	活動旅費等	95
	計		4	計		95
	C.警察職員			G.警視庁		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	活動旅費	捜査活動等に要する旅費	666	予算配賦	活動旅費等	2,658
	計		666	計		2,658
	D.捜査協力者等			H.警察職員		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	捜査費	捜査協力者に対する謝礼等	32	活動旅費	訓練に要する旅費	5
	計		32	計		5

費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロック ごとに最大の金 額が支出されて いる者について 記載する。費目 と使途の双方で 実情が分かるよ うに記載）	I.マルエーフェリー(株)			M.警察職員		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	物品購入等	車両輸送	5	活動旅費	捜査活動等に要する旅費	1,099
	計		5	計		1,099
	J.警察職員			N.捜査協力者等		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	活動旅費	捜査活動等に要する旅費	4	捜査費	捜査協力者に対する謝礼等	601
	計		4	計		601
	K.住友不動産(株)			O.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	物品購入等	警視庁組織犯罪捜査センター建 物賃貸借	276			
	計		276	計		0
	L.通訳等			P.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	諸謝金	通訳等	99			
	計		99	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本カーリット(株)	発煙筒の購入	213	2	
2	A株式会社	人員及び車両輸送ほか	45	2	
3	HOYA(株)	車間距離保持義務違反取締装置の購入	37	1	
4	オガワ精機(株)	小型遠心分離機の購入	27	3	
5	東洋物産(株)	耐刃手袋の購入	23	随意契約	
6	(株)リアルビズ	緊急避難シミュレーションの作成	8	2	
7	(株)ポータ工業	LED自発光式夜光チョッキの購入	7	3	
8	(株)ステージ	2010年APEC首脳等会議警備記録映像の制作	3	11	
9	社会福祉法人 東京コロニー	非常用食料の購入	1	随意契約	
10					

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	通訳人等	通訳に対する謝金等	4		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察職員	捜査活動等に要する旅費	666		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	捜査協力者等	捜査協力者に対する謝礼等	32		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察大学校	予算配賦	5		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州管区警察局	予算配賦	95		
2	関東管区警察局	予算配賦	60		
3	中国管区警察局	予算配賦	44		
4	近畿管区警察局	予算配賦	38		
5	東北管区警察局	予算配賦	38		
6	四国管区警察局	予算配賦	31		
7	中部管区警察局	予算配賦	31		
8	九州管区警察学校	予算配賦	2		
9	近畿管区警察学校	予算配賦	2		
10	四国管区警察学校	予算配賦	2		

G.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警視庁	予算配賦	2,658		
2	神奈川県警察本部	予算配賦	1,052		
3	大阪府警察本部	予算配賦	1,002		
4	北海道警察本部	予算配賦	904		
5	福岡県警察本部	予算配賦	630		
6	愛知県警察本部	予算配賦	537		
7	千葉県警察本部	予算配賦	517		
8	兵庫県警察本部	予算配賦	488		
9	静岡県警察本部	予算配賦	394		
10	京都府警察本部	予算配賦	310		

H.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察職員	訓練に要する旅費	5		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

I.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	マルエーフェリー(株)	車両輸送	5	随意契約	
2	マリックスライン(株)	車両輸送	5	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

J.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察職員	捜査活動等に要する旅費	84		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

K.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	住友不動産(株)	警視庁組織犯罪捜査センター建物賃貸借	276	随意契約	
2	住友電工システムソリューション(株)	プローブ情報活用付加装置の借入れほか	195	1	
3	(株)テーオーシー	警視庁財務解析センター建物賃貸借	79	随意契約	
4	大和リース(株)東京支店	プレハブ外13種の借入れ	25	5	
5	(株)武田商店	警備用手袋の買入れ	15	6	
6	(株)トヨタレンタリース東京	車両の借入れほか	262	5	
7	三球電機(株)	安全運転支援システム端末整備工事	87	1	
8	日本電気(株)	顔認証式不審者発見通報システムの買入れ	40	随意契約	
9	(株)山田商会	カラー印画紙自動現像機の買入れほか	17	1	
10	(株)ナガワ	会議用テーブル外10種の借入れほか	13	5	

L.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	通訳人等	通訳等	99		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

M.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	警察職員	捜査活動等に要する旅費	1,099		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

N.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	捜査協力者等	捜査協力者に対する謝礼等	601		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

O.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

P.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					